

# 令和7年度 倉敷市奨学生募集要項

## (貸付・返還一部免除型貸付・給付)

### ●応募資格

- 1 倉敷市内に本人または本人と生計を一にする家族が一年以上住所を有する人
- 2 対象となる学校（下の表を参照）に在学中か、新年度に進学する人
- 3 品行方正にして学業成績の優秀な人
- 4 健康で成業の見込みのある人
- 5 現に経済的事情によって修学困難な人
- 6 本人の属する世帯に市税滞納のない人
- 7 卒業後、市内に居住し、市の指定する職種（裏面別表1）に就き市内で働く意思がある人  
(返還一部免除型貸付の場合のみ)

### ●貸付月額、給付月額及び採用予定人員 ※すべて無利子です

	学校種別	年間支給額	支給は毎月下記の金額を振込み	予定人員
貸付 (無利子)	高等学校（高等学校に附置される専攻科を含む）、高等専門学校、看護学校（准看護学校を含む）、理学療法士及び作業療法士養成施設	120,000円	月額10,000円	9名
	大学・専門職大学 短期大学・専門職短期大学 職業能力開発大学校・職業能力開発短期大学校	480,000円	月額40,000円	44名
返還一部 免除型貸付 (無利子)	大学・専門職大学 短期大学・専門職短期大学	480,000円	月額40,000円	10名

	学校種別	年間支給額	支給は毎月下記の金額を振込み	予定人員
給付	高等学校（高等学校に附置される専攻科を含む）、高等専門学校、特別支援学校高等部専攻科	60,000円	月額5,000円	20名
	大学・専門職大学 短期大学・専門職短期大学	96,000円	月額8,000円	23名
	専修学校専門課程	96,000円	月額8,000円	7名

※ 対象の学校にあてはまれば、貸付、返還一部免除型貸付、給付を併願することもできます。

職業能力開発大学校の人で、専門課程から応用課程に進学する場合、改めて申込みが必要です。

### ●応募期日

令和7年3月21日（金）～令和7年4月21日（月）〈締切厳守〉

応募者本人または代理人が、倉敷市教育委員会学事課へ直接持参してください。（郵送不可）

裏に続きます→

## ●応募書類（書類の返却はしません。）

① 奨学生願書（所定様式）（返還一部免除型貸付の場合は願書1に加えて願書2も必要）

② 奨学生推薦調書（所定様式、開封無効）

注1 新1年生は出身校、その他の学年は在学校の推薦調書が必要です。

注2 高校を卒業後一年以上経った人、大学2年生以上の人は、最新の成績証明書に代えることができます。

③ 本人及び生計を一にする人の住民票記載事項証明書

（本庁市民課、児島・玉島・水島・真備支所市民課市民税務係、庄・茶屋町支所市民係、船穂支所市民税務係、倉敷駅前連絡所等で発行しています。）

④ 世帯全員の所得証明書

令和6年1月1日時点で住民登録があった市区町村で発行されます。

（本庁税制課(2階4番窓口)、児島・玉島・水島・税務事務所、真備支所市民課市民税務係、庄・茶屋町支所市民係、船穂支所市民税務係で発行しています。）

⑤ 世帯の中で生計中心者の人の納税証明書

（本庁税制課(2階4番窓口)、児島・玉島・水島・税務事務所、真備支所市民課市民税務係、庄・茶屋町支所市民係、船穂支所市民税務係で発行しています。）

③については、別紙A「各種証明書交付請求書」を、④・⑤については、別紙B「税証明書交付申請書」を使用の上、それぞれ発行してもらってください。

（本人分1通、別世帯のご家族分1通の計2通を取得する場合、本人分交付請求書1枚に加えて、委任欄又は同意欄へ記入押印された交付請求書がもう1枚必要です。）

※取得した③④と、願書1に記載したご家族を照らし合わせて、全員分証明書があるかご確認ください。年齢・職業に係わらず全員分必要です。

## ●奨学生の決定

5月開催の倉敷市奨学生選考委員会に諮り決定し、選考結果通知書を5月中に郵送する予定です。

## ●奨学金の支給

初回は4～6月分をまとめて6月20日に、以降毎月20日に本人名義の指定口座へ振込みを行い、卒業年月まで支給します。毎年度始めに在学証明書等、継続支給手続きの書類提出が必要です。

なお、退学・休学・留学・留年等で奨学金を必要としない理由があった場合は、支給を停止します。また、奨学金が必要でなくなった場合、支給期間の途中で奨学金を辞退することができます。

## ●保証人等（貸付及び返還一部免除型貸付のみ）

貸付決定後、連帯保証人及び保証人の印鑑証明書を添付した借受証書の提出が必要です。

応募する際には、保証人として予定している人に了解をとっておいてください。

連帯保証人・・・本人の父母、兄姉またはこれに代わる人

保証人・・・独立の生計を営む人を1名

返還開始時には、連帯保証人及び保証人の印鑑証明書を添付した借用証書等の提出が必要です。

●奨学金の返還（貸付及び返還一部免除型貸付のみ）

学校等を卒業後、奨学金を返還していただきます。

なお、奨学金の貸付停止、退学等の場合は、卒業を待たずに返還していただくことがあります。

◆貸付の場合

- ① 返還方法 年1回または年2回。学事課から送付する納入通知書で、指定金融機関で払い込んでいただきます。口座引落の制度はありません。
- ② 年間返還金額 次の均等償還基準表のとおりです。ただし、貸付金額がこの表と異なる場合は、教育委員会が別に定めます。
  - ・返還期間

	高校	短大（2年制）	大学（4年制）	大学（6年制）
貸付金額	360,000 円	960,000 円	1,920,000 円	2,880,000 円
返還期間	5 年	6 年	10 年	15 年
返還年賦額	72,000 円	160,000 円	192,000 円	192,000 円

- ③ 返還猶予免除 奨学生が上級学校へ進学した場合、奨学金返還を猶予することができます。また、死亡、災害、障がい、その他特別な事情がある場合、奨学金の返還を猶予または免除することができます。

◆返還一部免除型貸付の場合

- ① 返還方法 以下の要件を満たすときは、返還年賦額の半額を免除します。
  - 1 大学卒業後、指定した日（8月1日）に市内に居住し、市の指定する職種に就き、市内で働いていること。市税の滞納がないこと。
  - 2 市での居住、市の指定する職種で市内での就業を継続していること。市税及び奨学金返還金の滞納がないこと。

返還1年目は1を、2年目以降は2を毎年確認し、該当であれば返還年賦額の半額を免除します。11月頃学事課から送付する納入通知書で、指定金融機関で払い込んでいただきます。口座引落の制度はありません。要件を満たしていないときは返還年賦額の全額を返還していただきます。

- ② 年間返還金額・返還期間 } 貸付の場合と同じです。
- ③ 返還猶予免除 }

●その他留意すべきこと

- ・奨学生願書の「奨学金を希望する理由」欄は奨学生採用を希望する本人（学生等）が具体的に記入するようにしてください。
- ・学校長が作成した奨学生推薦調書は開封しないでください。
- ・応募後、住所等の異動があった場合は、速やかに連絡してください。
- ・返還一部免除型貸付に応募される人は、別紙「返還一部免除型奨学金Q&A」もご覧ください。
- ・倉敷市奨学金は他の奨学金と併給ができます。ただし、他の奨学金側が併給を禁止している場合がありますので、よく確認してください。

裏に続きます→

(別表1)

◆返還一部免除型貸付で市の指定する職種

1 保育士	8 作業療法士	15 栄養士または管理栄養士
2 幼稚園教諭	9 診療放射線技師	16 歯科衛生士
3 保健師	10 臨床検査技師	17 精神保健福祉士
4 助産師	11 視能訓練士	18 社会福祉士
5 看護師	12 言語聴覚士	19 介護福祉士
6 薬剤師	13 臨床工学技士	
7 理学療法士	14 細胞検査士	

(すべて公務員は対象外です)

応募書類提出場所及びお問い合わせ先

倉敷市西中新田640 倉敷市教育委員会学事課(本庁舎9階)

TEL086-426-3825 8:30~17:15(土日祝を除く)

# 令和7年度 倉敷市奨学生願書 1

表面

※第1希望	応募種別	貸付・返免・給付	学校区分	高校等・大学等・専修学校	併願しない		
※第2希望		貸付・返免・給付		高校等・大学等・専修学校			
※第3希望		貸付・返免・給付		高校等・大学等・専修学校			
フリガナ				生年月日			
氏名				平成 昭和	年 月 日		
現住所	〒 _____ <small>在学中の文書送付先となります。部屋番号まで正確に記入してください。</small>						
※自宅・下宿	日中の連絡先(本人・父・母・他_____) TEL ( ) _____ <small>携帯電話も可能ですので、日中連絡がとしやすい番号をお願いします。</small>						
卒業学校名	立 _____ 学校 (平成・令和 _____ 年 _____ 月卒業)						
在学 学校	所在地	都道 _____ 府県 _____ TEL ( ) _____					
	学校名	※自宅から通学・自宅外から通学 ※国立・公立 ( _____ 立) ・私立 _____ 学部 _____ 学科 (科) _____					
	平成・令和 _____ 年 _____ 月入学・令和 _____ 年 _____ 月卒業予定 _____ 年課程 (4月現在 第 _____ 学年)						
本人と生計を一にする家族 (4月1日現在で記入)	就学者を除く家族	氏名	続柄	生年月日	※同居の区別	職業・勤務先	備考
				T.S H.R _____ 年 月 日	同・別		
				T.S H.R _____ 年 月 日	同・別		
				T.S H.R _____ 年 月 日	同・別		
				T.S H.R _____ 年 月 日	同・別		
				T.S H.R _____ 年 月 日	同・別		
	本人を除く就学者のみ	氏名	続柄	生年月日	※同居の区別	学校名・学年	備考
				T.S H.R _____ 年 月 日	同・別		
				T.S H.R _____ 年 月 日	同・別		
				T.S H.R _____ 年 月 日	同・別		

裏面あり

奨学金を希望する理由（学生本人が記入）

※世帯のうち、納税義務者全員に市税の滞納はないですか。

はい・いいえ

以上の記載事項に相違ありませんので倉敷市の奨学生として採用していただきたく応募します。

なお、記載事項について虚偽の内容があった場合は、奨学生に採用されても取り消しに応じ、奨学金は全額返還し、一切異議申し立てはいたしません。

倉敷市教育委員会 教育長 宛て

令和 年 月 日

本人氏名 \_\_\_\_\_ (自署)

連帯保証人住所 〒 \_\_\_\_\_

倉敷市 \_\_\_\_\_

連帯保証人 TEL ( ) \_\_\_\_\_

連帯保証人氏名 \_\_\_\_\_ (自署) (続柄: \_\_\_\_\_)

倉敷市教育委員会が奨学生採用に関して、必要に応じ世帯員の住民基本台帳閲覧及び市税の納付状況を調査することについて同意します。

令和 年 月 日

本人氏名 \_\_\_\_\_ (自署)

連帯保証人氏名 \_\_\_\_\_ (自署) (続柄: \_\_\_\_\_)

注 ※印のところは、いずれか該当するものを○で囲んでください。

添付書類（提出前に確認してください。）

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 奨学生推薦調書または成績証明書 | <input type="checkbox"/> 世帯全員分の住民票記載事項証明書 |
| <input type="checkbox"/> 世帯全員分の所得証明書     | <input type="checkbox"/> 生計中心者の納税証明書      |

記入方法などで不明な点は、倉敷市教育委員会 学事課（TEL086-426-3825）へお問い合わせください。

令和7年度 倉敷市奨学生願書2  
(返還一部免除型貸付奨学金申請者用)

フリガナ		受付番号
氏名		

卒業後、倉敷市で就職を希望する職種	
-------------------	--

下記内容について、具体的に記入してください。

1 高校生活で意欲的に取り組んできたことや、大学進学後の学生生活の過ごし方について (学習面・部活動・ボランティア活動など)

2 卒業後の目標 (将来の夢・なりたい職業・倉敷市でやりたいことなど)

# 令和7年度 倉敷市奨学生願書 1

表面

※第1希望	応募種別	貸付 <input checked="" type="radio"/> 返免 <input type="radio"/> 給付	学校区分	高校等 <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/> 大学等 <input type="radio"/> 専修学校	併願しない
※第2希望		<input checked="" type="radio"/> 貸付 <input type="radio"/> 返免 <input type="radio"/> 給付		高校等 <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/> 大学等 <input type="radio"/> 専修学校	
※第3希望		貸付 <input type="radio"/> 返免 <input type="radio"/> 給付		高校等 <input type="radio"/> 大学等 <input type="radio"/> 専修学校	

フリガナ

クラシキ イチロウ

生年月日

併願しない場合は、第2、第3希望右端の「併願しない」を○で囲んでください。

併願する場合は、優先して採用を希望する順に○で囲んでください。

月 1 日

現住所

〒710-8565

在学中の文書送付先となります。部屋番号まで正確に記入してください。

岡山県倉敷市西中新田640 市役所アパートA棟105号室

※ 自宅  下宿

日中の連絡先(本人・父・ 母・他 ) TEL ( 090 ) 1234-5678

携帯電話も可能ですので、日中連絡がとやすい番号をお願いします。

卒業学校名

岡山県立 倉敷総合高等学校 (平成  令和 7年 3月卒業)

進学(在学)学校

所在地

岡山都道 倉敷市大学町1丁目2-3

TEL (086) 426-3825

学校名

※ 自宅から通学  自宅外から通学

※国立  公立 (岡山県立)  私立

倉敷国際教育大学

人文 学部

教育 学科(科)

平成  令和 7年 4月入学  令和 11年 3月卒業予定 4年課程 (4月現在 第1学年)

本人と生計を一にする家族(4月1日現在で記入)

就学者を除く家族

本人を除く就学者のみ

ここに記載したご家族と、取得した所得証明書・住民票記載事項証明書を照らし合わせて、全員分証明書があるかご確認ください。

4月1日現在で記入してください。

倉敷市外に居住する学生は住所を記入してください。

氏名	続柄	生年月日	※同居の区別	職業・勤務先	備考
倉敷 太郎	父	<input checked="" type="radio"/> S H.R 42年 1月 2日	<input checked="" type="radio"/> 同 <input type="radio"/> 別	倉敷研究株非常勤	
倉敷	母	<input checked="" type="radio"/> S H.R 43年 3月 4日	<input checked="" type="radio"/> 同 <input type="radio"/> 別	スーパー倉敷パート	
倉敷	祖母	<input checked="" type="radio"/> S H.R 15年 5月 6日	<input checked="" type="radio"/> 同 <input type="radio"/> 別	無職	
		T.S H.R H 年 月 日	同・別		
		T.S H.R 年 月 日	同・別		
続柄	生年月日	※同居の区別	学校名・学年	備考	
倉敷 姉	<input checked="" type="radio"/> T.S H.R 14年 7月 8日	<input checked="" type="radio"/> 同 <input type="radio"/> 別	九州福祉大学4年	福岡市在住	
倉敷 弟	<input checked="" type="radio"/> T.S H.R 19年 9月 10日	<input checked="" type="radio"/> 同 <input type="radio"/> 別	倉敷商科高校2年	市奨学金受給中	
	T.S H.R 年 月 日	同・別			
	T.S H.R 年 月 日	同・別			
	T.S H.R 年 月 日	同・別			



経済的事情や家庭の事情で修学困難な理由、成業に向けた意欲などを具体的に記入してください。

特に、所得証明で無収入の場合や特別な事情がある場合には、各種手当等を含め生活の実情等を詳細に記入してください。所得証明書に表れない、家計急変等の事情はこちらに記入してください。

(例1) 父の会社は不況のため、今年の月収は昨年のお半分となりました。姉は、県外の私立大学へ進学しているため、毎月の仕送りが大変です。この春から私も大学へ進学するため、教育費が増えました。将来、教育の仕事に就くために、一生懸命勉強したいと思っています。是非、採用をお願いします。

(例2) 母が二年前から体調を崩し、無収入の状態が続いています。現在は、祖父から援助、貯金を切り崩す、母が障害年金を受給するなど生活しています。一か月前から、母はパートを始めましたが、なかなか安定しません。将来、教育の仕事に就くために、進学を決意しました。是非、採用をお願いします。

世帯の中で納税義務者全員について、市税滞納の有無を教えてください。

※世帯のうち、納税義務者全員に市税の滞納はないですか。

はい・いいえ

以上の記載事項に相違ありませんので倉敷市の奨学生として採用していただきたく応募します。

なお、記載事項について虚偽の内容があった場合は、奨学生に採用されても取消しに応じ、奨学金は全額返還し、一切異議申し立てはいたしません。

倉敷市教育委員会 教育長 宛て

令和 7年 4月 1日

本人氏名 倉敷 一郎 (自署)

連帯保証人住所 〒710-8565

倉敷市西中新田640 市役所アパート

連帯保証人 Tel (086) 426-3805

連帯保証人氏名 倉敷 太郎 (自署) (続柄: 父)

各自必ず自分で署名してください。

倉敷市教育委員会が奨学生採用に関して、必要に応じ世帯員の住民基本台帳閲覧及び市税の納付状況を調査することについて同意します。

令和 7年 4月 1日

各自必ず自分で署名してください。

本人氏名 倉敷 一郎 (自署)

連帯保証人氏名 倉敷 太郎 (自署) (続柄: 父)

注 ※印のところは、いずれか該当するものを○で囲んでください。

添付書類 (提出前に確認してください。)

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 奨学生推薦調査または成績証明書 | <input type="checkbox"/> 世帯全員分の住民票記載事項証明書 |
| <input type="checkbox"/> 世帯全員分の所得証明書     | <input type="checkbox"/> 生計中心者の納税証明書      |

記入方法などで不明な点は、倉敷市教育委員会 学事課 (Tel086-426-3825) へお問い合わせください。

## 令和7年度 倉敷市奨学生願書2 (返還一部免除型貸付奨学金申請者用)

フリガナ	クラシキ イチロウ	受付番号
氏名	倉敷 一郎	

卒業後、倉敷市で就職を希望する職種	幼稚園教諭
-------------------	-------

下記内容について、具体的に記入してください。

新大学1年生は高校生活のことと大学入学後の目標などを記入してください。現在大学生の方は大学生活のことを記入してください。

- 1 高校生活で意欲的に取り組んできたこと  
(学習面・部活動・ボランティア活動など)

わたしは、高校生活3年間、課題の提出を忘れたことはなく、わからないこともそのままにせず、先生や友人に尋ね、理解し解決してきました。また、バスケットボール部に所属し、日々汗を流し、仲間と協力することの大切さを学びました。部長として、部員を取りまとめる難しさも経験しましたが、目標に向かって一生懸命努力する楽しさを経験できました。

大学は、将来幼稚園教諭になることを目指して今の学校へ入学を決めました。学生生活は、自分でルールを決め、計画的に単位を取得していきたいと思っています。また、たくさん友人を作ったり、新しいことに挑戦したり、園でのボランティアに参加したり、いろいろなことに関心を持って過ごしたいと思っています。

- 2 卒業後の目標 (将来の夢・なりたい職業・倉敷市でやりたいことなど)

わたしは大学卒業後、幼稚園教諭を目指しています。大学で学んだことを実践し、子どもたちにあたためた心で接することのできる教員になりたいと思っています。

遊びを通して社会性を育てていったり、やさしい心を育てていったり、子どもたちが自分で考え行動することができるお手伝いをしたいです。また、私自身も倉敷で生まれ育っていて、地元にとっても愛着を感じていますが、子どもたちが地元倉敷を誇りに思う豊かな心を持った人になるために、地元の名産や名所を紹介したり地域の方と交流したりして、倉敷の将来を担う子どもたちの成長を支え、倉敷市の子育て支援に貢献したいです。

## 令和7年度 倉敷市奨学生推薦調書

フリガナ		生 年 月 日
生徒氏名		平成 年 月 日
4月からの 進学校 (在学)	※ 国立・公立 ( 立 ) ・私立  学校  学部 科 コース  第 学年	令和 年 月 入 学 令和 年 月 卒業予定 年課程 ※ 自宅通学・自宅外通学
学 習 評 価	学習成績の評価	所見
	評定平均値 (5段階評価) . 点	
人 物 評 価	人物概評 ※ (Aの方が高評価)	所見
	A ・ B ・ C ・ D ・ E	
健 康 評 価	健康概評 ※	所見
	良 ・ 所見あり	
推 薦 所 見	推薦の理由 (家庭事情など)	
<p>上記の者は、人物及び学業ともに優秀で身体健康であり、ここに倉敷市奨学生として推薦します。</p> <p>倉敷市教育委員会 教育長 様</p> <p style="text-align: right;">令和 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">学 校 名</p> <p style="text-align: center;">職 ・ 氏名 校長</p> <div style="text-align: right; border: 1px dashed black; width: 80px; height: 50px; margin-left: auto; margin-right: 0;"> <p style="text-align: center; font-size: small;">(学校長印押印)</p> </div>		

※印の箇所はいずれかを○で囲み、推薦調書は本人へ渡す前に厳封してください。

成績については、直近の学年1年間の評定平均値をご記入ください。

ご不明点のお問い合わせは、倉敷市教育委員会 学事課 (TEL086-426-3825) までお願いします。

# 各種証明書交付請求書



窓口に来た人	NAME ※自署したときは押印不要		ADDRESS			DATE OF BIRTH		
	氏名	フリガナ	住所	生年月日	大・昭・平・令・西暦	年	月	日
誰のが必要ですか	① 住民票の写し等		② 戸籍等			③ 印鑑登録証明書		
	<input type="checkbox"/> 「窓口に来た人」のもの <input type="checkbox"/> 「窓口に来た人」以外のもの(下欄に記入) 住所(窓口に来た人と同一世帯の場合は不要です。) 倉敷市 フリガナ ※外国人の方は本国名を記入してください。 氏名 明・大・昭・平・令 年 月 日生		本籍 倉敷市 筆頭者 明・大・昭・平・令 年 月 日生 氏名 個人・一部・抄本が必要なときは記入してください。 氏名 明・大・昭・平・令 年 月 日生			※ 印鑑登録者本人又はその代理人が 印鑑登録証(カード)を添えて請求してください。 ※ 登録印鑑を提示しても証明書は交付できません。 本人(窓口に来た人) 通 登録番号 5 0 本人以外(下欄に記入してください。) 通 登録番号 5 0 住所 倉敷市 氏名		
何が何通必要ですか	<input type="checkbox"/> 住民票の写し <input type="checkbox"/> 除票の写し <input checked="" type="checkbox"/> 住民票記載事項証明書 (□持参様式 ■市の様式)		戸籍 <input type="checkbox"/> 全部 (謄本) <input type="checkbox"/> 個人 (抄本) 通 除籍(改製原) <input type="checkbox"/> 全部 (謄本) <input type="checkbox"/> 個人 (抄本) 通			本人確認 <input type="checkbox"/> 個人番号カード <input type="checkbox"/> 運転免許証 <input type="checkbox"/> 在留カード、特別永住者証明書等 <input type="checkbox"/> パスポート <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 健康保険証 <input type="checkbox"/> 年金手帳 <input type="checkbox"/> 後期高齢受給者証 <input type="checkbox"/> 介護保険被保険者証 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
	<input type="checkbox"/> 世帯全員 1 通 <input type="checkbox"/> 世帯一部 通		戸籍の附票 <input type="checkbox"/> 全部 <input type="checkbox"/> 個人 通 <input type="checkbox"/> 戸籍の表示 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 戸籍一部(記載)事項証明書 <input type="checkbox"/> 戸籍 <input type="checkbox"/> 除籍 通 <input type="checkbox"/> 受理証明書 ( ) 通 <input type="checkbox"/> 身分証明書 通 <input type="checkbox"/> 出産育児一時金請求書への証明 通 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 通			※住所・氏名・生年月日以外に必要なもの 日本人の方 <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> 世帯主の氏名及び続柄 <input type="checkbox"/> 本籍及び筆頭者 <input checked="" type="checkbox"/> その他(住民となった年月日) 外国人の方 <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> 世帯主の氏名及び続柄 <input type="checkbox"/> 国籍・地域 <input type="checkbox"/> 在留情報 <input type="checkbox"/> 在留カード等の番号 <input checked="" type="checkbox"/> その他(住民となった年月日)		
請求する人	<input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 同一世帯の人 <input type="checkbox"/> その他 ( ) ※ その他の場合は請求理由を詳しく記入してください。		<input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 夫・妻・父母・子 <input type="checkbox"/> 孫(「 」の子「 」の子) <input type="checkbox"/> 祖父母(「 」の父母「 」の父母) <input type="checkbox"/> その他 ( )			聴聞 <input type="checkbox"/> 父( ) <input type="checkbox"/> 母( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )		
	倉敷市奨学生出願のため、倉敷市教育委員会学事課へ提出		疎明資料 <input type="checkbox"/> 添付 <input type="checkbox"/> 代理権限確認資料 <input type="checkbox"/> 添付 <input type="checkbox"/> 提示(社員証)			番号 受付 手数料		
委任欄	※ 本請求書に記載された証明書の交付請求と受領を「窓口に来た人」に委任します。 住所 (ADDRESS) 氏名 (NAME)		作成 審査			手数料		
	※ 外国人の方は本国名を記入してください。		※ 外国人の方は本国名を記入してください。			※ 外国人の方は本国名を記入してください。		

★住所・本籍・氏名・生年月日等の記載に誤りがあるときは交付できません。★偽り、その他不正な手段により交付を受けたときは、罰金に処せられることがあります。

本人確認資料をご提示ください。

令和 年 月 日

太枠の中をご記入ください。

① とりにきた人	現住所	
	フリガナ	
	氏名	
	生年月日	大・昭・平 年 月 日
② 証明書が必要な世帯	※証明書が必要な世帯についてご記入ください。	
	現住所	
	フリガナ	
	世帯主氏名	
	生年月日	大・昭・平・令 年 月 日
③ 同意書	※同意者本人の印鑑を押印して下さい。本人に同意を確認することがあります。	
	私は、①に記載された者が、私の世帯員の右の証明書の交付を申請し、受け取ることに同意します。	
	世帯主氏名	
	生計中心者氏名	
(生計中心者は世帯主と違う場合のみ記入、押印して下さい。)		

倉敷市記入欄

本人確認	① 免許証、個人番号カード、パスポート、在留カード、特永証、外登、住基カード、身障手帳、納税通知書、保険証、年金手帳、医療受給者証 ( )				同世
	② 通帳、キャッシュカード、クレジットカード、診察券、 ( )				別世
件数	所得 件	資産 件	納税 件	手数料 円	交付年月日
交付番号	免除			受付	作成 交付

使用目的

6. 学校提出(倉敷市奨学生出願用)

### ■市県民税(所得・課税)証明書

#### 世帯全員分・世帯用の所得証明書

年度 . . . . . 最新年度分  
通数 . . . . . 1通

### ■納税証明書

#### 世帯の中で生計中心者の納税証明書

年度 . . . . . 最新年度分のみ  
通数 . . . . . 1通

※両方とも必要です

### 注意事項(必ずお読みください。)

- ・ 窓口に来られた方がご本人であることが確認できるものの提示が必要です。  
( 個人番号カード、運転免許証、パスポート、在留カード、身体障害者手帳、健康保険証、介護保険被保険者証、年金手帳、医療受給者証 など )
- ・ 証明書1通につき300円の手数料が必要です。
- ・ 市税納付後、概ね2週間以内に申請をする場合は、領収書等によって納付確認をさせていただきます。必ず領収書(コピーしたもの可)をお持ちください。また、請求されていない年度についても、領収が確認できない場合、その税目が未納税額として証明書に記載されます。

### 証明書交付窓口

本庁税制課 (2階4番窓口 TEL426-3175)  
 児島税務事務所 (児島支所1階 TEL473-1118)  
 玉島税務事務所 (玉島支所2階 TEL522-8117)  
 水島税務事務所 (水島支所1階 TEL446-1610)  
 真備支所市民課 (真備支所1階 TEL698-1113)  
 船穂支所市民税務係 (船穂支所1階 TEL552-5100)  
 庄支所市民係 (TEL462-1212)  
 茶屋町支所市民係 (TEL428-0001)



倉敷市税キャラクター  
タックス隊長

お問合せ先：倉敷市教育委員会 学事課 (TEL426-3825)

## 返還一部免除型奨学金Q & A

Q1. 現在は市外の大学に行っていて、住民票も市外です。将来は倉敷市へ戻り、指定の職種に就きたいと考えています。返還一部免除型奨学金には申し込めませんか。

A1. 応募の時点で生計を一にする家族が一年以上倉敷市内に住んでいて、他の応募資格も満たしていれば申し込めます。

Q2. 県外出身で住民票を動かさずに市内に住み、市内の大学に通っている大学2年生です。奨学金の応募はできますか。

A2. 本人または本人と生計を一にする家族が一年以上倉敷市内に住所を有しないとけないので、応募できません。

Q3. 大学卒業後は、市内に住んで、市の指定する職種に就きたいと思っていますが、現時点ではわかりません。応募できますか。

A3. 応募時点で、卒業後に市内で居住・就業する意思が確認でき、応募資格を満たしていれば応募できます。仮に、卒業後市内での居住・就業の要件が満たせない場合は、通常の貸付の奨学金と同様に、均等償還基準表のとおり返還していただきます。（表は要項裏面をご覧ください。）

Q4. 市の指定する職種に就いても、途中で市外に転勤することになった場合はどうなるのですか。

A4. 基準日（8月1日）に要件を満たしていない場合は、通常の貸付の返還方法で返還していただきます。ただし、何年後かにまた市内に戻り、要件を満たす状態に戻った場合は、返還一部免除型貸付の返還方法に戻ります。

Q5. 途中で休業（病気、出産、育児など）した場合はどうなりますか。

A5. 離職されない限り、対象となります。

Q6. 大学卒業後の職場を退職し、転職した場合はどうなりますか。

A6. 基準日（8月1日）に要件を満たしていれば対象となります。

Q7. 雇用形態は契約社員でも対象となりますか。

A7. 正社員（期限の定めのない雇用）に限ります。

Q8. 本社は県外にあり、勤め先が市内の場合は対象となりますか。

A8. 本人の住所が市内にあり、市内の勤め先であれば対象となります。

Q9. 大学を卒業するとき、指定の職種に就くための資格が取得できず、就職できなかった場合はどうなりますか。

A9. 返還一部免除型貸付の要件を満たさないため、通常の貸付同様の返還方法になります。

Q10. 現在通っている大学では、市の指定する職種に就くための資格が取得できないが、いつか市の指定する職種に就きたいと思っている。返還一部免除型貸付に応募できますか。

A10. 市の指定する職種に就くための資格が取得できる大学等へ在学することが必要ですので、現時点では応募できません。今後、市の指定する職種に就く資格が取得できる大学等へ入学・転学することがあれば、改めて申し込んでください。

Q11. 次の年に就職できた場合はどうなりますか。

A11. 基準日（8月1日）に要件を満たしていれば対象となります。

Q12. 市の指定した職種に就ける資格は取得しましたが、事務職で市内の会社に就職した場合はどうなりますか。

A12. 返還一部免除型貸付の要件を満たしていないため、通常の貸付同様の返還方法となります。

Q13. 返還途中で残額を繰上返還することはできますか。

A13. 繰上返還は可能ですが、その場合は返還一部免除とならず、残額を全額返還していただきます。

Q14. 現在市の貸付の奨学金を借りています。卒業後、返還一部免除型貸付の要件に該当すれば対象となりますか。

A14. 返還一部免除型貸付に応募して、採用となった方のみ対象となりますので、通常の貸付型奨学金を借りている方は対象となりません。

Q15. 市の貸付の奨学金を借りている大学2年生です。返還一部免除型貸付に乗り換えることはできますか。

A15. 今年応募要件を満たしていれば応募は可能です。再度書類をそろえて応募してください。採用になった場合は、令和7年3月までは通常の貸付、4月以降は返還一部免除型貸付となります。3月までの貸付分はすぐに返還が始まりますが、猶予申請書と在学証明書の提出で大学卒業まで返還を猶予できます。返還時は、返還一部免除型貸付として採用された期間についてのみ免除の対象となります。

Q16. 大学院に進学した場合はどうなりますか。

A16. 通常の貸付と同様、返還猶予申請書（上級学校進学者用）と在学証明書を提出いただければ、その期間返還を猶予します。

Q17. 途中で大学をやめた場合はどうなりますか。

A17. 通常の貸付と同様、すぐに返還が始まります。返還については免除の対象とはならず、全額返還していただきます。

Q18. 大学在学中に留学した場合はどうなりますか。

A18. 留学の時点で貸付は停止となります。大学に戻られたとき、採用時の貸付期間が残っていれば、再び支給があります。



Q19. 留年した場合はどうなりますか。

A19. 貸付は停止となります。返還方法は通常の貸付と同様となり、返還一部免除の対象とはなりません。

Q20. なぜ市の指定した職種はこの19職種なのですか。

A20. 国の推進する「奨学金を活用した若者の地方定着促進要綱」※1に基づき、本市において就業割合が高く地域経済や市民の生活を支える分野の中で、喫緊の課題である子育て分野や、今後、少子高齢化の進展に伴い需要の高まりが見込まれる医療・福祉・介護の分野を選定しました。その内、地域で不足する人材の確保を図るとともに、市内大学の地元就職率向上を図るため、市内の大学で資格取得が可能な職種を中心に19職種を選定しました。

※1 奨学金返還を支援することで、地方経済のけん引役となる産業や戦略的に振興する産業に関わる分野の学位や資格の取得をもって地方に就業し定着することを求めるもの。

◆返還一部免除型貸付で市の指定する職種 (すべて公務員は対象外です)

1 保育士	8 作業療法士	15 栄養士または管理栄養士
2 幼稚園教諭	9 診療放射線技師	16 歯科衛生士
3 保健師	10 臨床検査技師	17 精神保健福祉士
4 助産師	11 視能訓練士	18 社会福祉士
5 看護師	12 言語聴覚士	19 介護福祉士
6 薬剤師	13 臨床工学技士	
7 理学療法士	14 細胞検査士	